

STEP

一般財団法人 四国産業・技術振興センター

ねっとわーく

Shikoku Industry & Technology Promotion Center

巻頭言 四国経済産業局 局長 原 伸幸

お知らせ 令和4年度産学共同研究開発助成事業のご案内

特集 イノベーション四国総会を開催
2021イノベーション四国顕彰事業表彰式

2022

4

春号



祖谷のかすら橋(徳島県)

賛助会員からのトピックス

平素より賛助会員のみなさま方には、当センターの活動をご支援いただき厚く御礼申し上げます。このコーナーでは、それぞれの事業分野で、特徴のある活動を展開しております賛助会員からの話題性に富んだ情報をご紹介します。

大豊産業株式会社(香川県高松市)

常に新しい価値の創造を追求し続けるトータルエンジニアリング企業を目指して。

《事業概要》

弊社は1949年に四国電力グループを主要取引先として、電気関連機材の卸売りを手がける会社としてスタートしました。その後、プラント工場や横河電機など大手取引先を開拓し、商社としての礎をつくりました。

工場向けの制御・計測機器の『提案』から、プロセス制御システムの『設計・構築』、更に納入後の制御・計測機器の『保守メンテナンス』まで一貫したトータルサービスを提供する体制を構築し、その技術と経験を蓄積することができました。近年では太陽光発電や蓄電池やEVなどの新エネルギーの他に、人出不足の解消や省力化・自動化をテーマに、ロボット、カメラ、AI技術などを駆使したIOT関連を手掛け、事業を拡大しています。弊社は、提案力と技術力を兼ね備えた『技術商社』と称しており、幅広い商材を扱う商社機能と、経験豊富な技術者を擁したエンジニアリング機能を併せ持っていることが、大きな特徴であり当社の強みです。さらに、電力・交通・プラントなど様々な分野の製品を製造・販売するメーカーや制御機器の製造・販売などを行う様々な分野のグループ会社を有し、創業時は3名だった従業員も現在ではグループ全体で430人、売上高も160億円を超える規模となりました。今後も、グループ会社間での協業や人材交流を進めていきます。また、3000社以上にのぼるお取引先様は、先人たちが70年間かけて築いてきた信頼の証であり、新たな価値創造につながる経営資源でもありと考えています。

《会社概要》

会社名:大豊産業株式会社
代表者:代表取締役社長 乾 和行(いぬい かずゆき)
設立:1949年10月26日
資本金:8,000万円
従業員数:233名(2022年2月現在)
本社:香川県高松市寿町1-1-12
パンフィクシティ高松ビル9階
TEL:087-811-4567 FAX:087-811-4568
URL:http://www.taihos.co.jp

《最近のトピックス、今後の展望》

—ロボットWeek開催—

弊社は昨年12月15日～25日の間、高松(e-とびあ・かがわ)・松山・新居浜の四国3か所でロボットに関連した催しを開催いたしました。

当日はロボットシステム10台と合わせてDX、IOT製品も多数出展致し、感染対策を徹底した中で総勢約700名を超える皆様に会場参加頂きました。

今回改めて四国内でも自動化や省人化への期待や需要が増しているのを感じました。2022年も引き続き四国内へのロボット・自動化のビジネスを通じての地域社会へ貢献を実現して参ります。

①【2021 ロボットアイデア甲子園 in 四国大会】

(四国初開催!高校生・高専生・専門学校生等を対象とした、産業用ロボットの新たな活用ロボットアイデアを競う大会)
3会場で四国4県から21校、125名の学生に参加頂きました。



(学生のセミナー風景)

②【Sler's Day in 四国

「生産現場でのロボット導入支援セミナー」】

(四国内のSlerがリアルとWEBで集合!)
四国経産産業局様の後援の元、会場のeとびあ・かがわにて四国内のSlerの取り組み事例が発表されました。

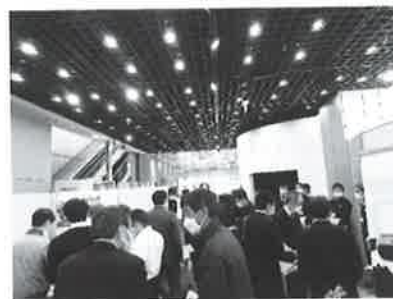


(会場写真: e-とびあ・かがわで開催)

③【ロボット内覧会】

(3か所計5日間でロボット・DX製品展示!)

四国内の各種企業様・学生(小学生・高校生・専門学校・大学生)がロボット・DX・IOT各種製品を見学・体験。



(企業向け展示会風景)

